

QUESTION 1 予約はどうすればいいのか？

A 予約方法1 Webで予約する

<https://passenger.savs.miraishare.com/fukuchi/#/>



または

予約方法2 予約受付センターへ電話する

☎22-3300 【受付時間】8時半～16時半

※ 運行時間は、8時半から17時まで。

QUESTION 2 運賃はいくらなのか？

乗車区分	金額
大人	200円
町内の65歳以上・障がい者手帳保有者	100円
小中学生	100円
未就学児	無料

※ 中学生以下の乗車は、保護者の同伴が必要となります。

QUESTION 3 複数の場所に行きたいときは？

A 乗り継ぎや「ふく〜るバス」を待たせることはできません。その都度の予約と運賃のお支払いが必要です。

例えば

病院とトライアルに行きたい場合は、下記の図のように3回分の乗車予約と運賃600円が必要になります。

予約① 100 100 予約② 100 100 予約③ 100 100

自宅付近 ▶▶ 方城診療所 ▶▶ トライアル ▶▶ 自宅付近

QUESTION 4 ミーティングポイントの目印は？



A 乗り降りするミーティングポイントには、左のような目印を設置しています。なお、ミーティングポイント一覧は福智町公式ホームページで公開中。



COLUMN 運行システムのイメージ



↓「ふく〜るバス」の詳細な説明は、広報ふくち令和4年1月号No.205で紹介しています。



実証運行の結果を反映し来月から有償運行を開始  
この「ふく〜るバス」は、事前に予約し、ご自宅付近のミーティングポイント(乗降場所)から目的地付近のミーティングポイントまで乗合で移動するもので、実証運行開始後は大きな問題もなく、日を重ねること

今後、皆さんが利用していく中で「ふく〜るバス」の便利な面だけでなく、「日中だけの運行」「ミーティングポイントの数や場所」「乗合という乗車形式」などについて小さな不便を感じる機会もあるかと思えます。それらの小さな不便さを皆さんに受け入れてもらうことで「ふく〜るバス」というサービスが初めて成立します。夜間・早朝時の利用や町外への移動などは、タクシーやへいちくを利用するなど、他の公共交通機関を選択したり、上手に組み合わせたりしながら有効的に「ふく〜るバス」をご活用ください。

便利・不便さを受け入れて「ふく〜るバス」のご活用を  
に利用者数も増加。「福祉バスよりも乗車時間が短縮され、時間の余裕ができた」、「電話一本で簡単に予約ができて便利」など、利用者のかたには一定の評価をいただいています。「町地域公共交通会議」で議論した結果、福祉バスの廃止と乗車料金(1回の乗車につき、大人200円)が決定。今年10月から従来より便利になった「ふく〜るバス」の本格運行が始まります。

企画 公共交通を未来へ

# 乗って残そう暮らしの足

私たちの日常生活に欠かせない公共交通の再編に向け、令和2年度から検討と準備を進めてきた福智町。その取り組みが結実し、今年10月から予約型乗合バス「ふく〜るバス」の本格運行が始まります。町の公共交通がリニューアルされる中、今一度その利便性や抱える課題、必要性などについて考えます。



↑人工知能を活用した公共交通システムの先進事例を共有し、議論を深めた令和2年12月開催の「福智町地域公共交通会議」。

貴重な「地域の足」を守る町公共交通再編の道のり  
通勤・通学、通院、買い物など、私たちの生活に必要な不可欠な公共交通。特に免許が取れない子どもたちや運転が困難な高齢者など「自由に車を利用できない人」にとっては、なくてはならない存在です。この公共交通を、より便利なものにするための持続可能なものにするため、福智町は令和2年度から町内の公共交通の再編に取り組んできました。課題把握のため最初に実施した「町地域生活交通確保住民意向調査」の結果を基に、地域公共交通事業者や有識者、行政などで構成された「町公共交通会議」で検討が進められ、令和3年6月には福祉バスからA1オンデマンドバスへの転換を含めた「町地域公共交通計画」を策定。計画に基づき、令和4年1月から予約型乗合バス「ふく〜るバス」の実証運行を開始しました。